

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	()
担当部課名	環境事業部	清掃総務	課	
事務事業名	循環型社会普及啓発事業		事業コード	21220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	人と自然にやさしい地域社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	リサイクル型社会の構築	13年度
施策名	第2施策	廃棄物の適正処理の推進	

2 実施根拠及び関連法令等

循環型社会形成推進基本法

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
循環型社会の構築に向けてリサイクル啓発誌の発行、啓発パネルの展示等を通し、循環型社会の意義やごみの減量化・資源化に対する市民の意識向上を図る。		一般市民	
		対象数	61万人
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
啓発誌「リサイクルプレス」の発行(1回) 啓発用パネルの作成 26枚 ・南合同庁舎、図書館等7施設で2週間の巡回展示を実施 ・リサイクルフェアにおいて展示啓発を実施		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
計画年次	年度~ 年度		

4 評価指標

指標名	リサイクルフェアにおける啓発率		
指標式	啓発者数 / フェア参加者数		
指標設定の意図	リサイクルフェアにおいて、どの程度の啓発がなされたか		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a 100,000	b 100,000	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	0	2,704,992	3,234,000	400,000
	人員・時間数				
	人件費				
	その他経費				
	合計	0	2,704,992	3,234,000	400,000
特定財源			0	0	0

6 個別評価

(1) 達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	$\frac{a}{b} \times 100 = \frac{100,000.0}{100,000.0} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$ $\frac{e}{f} \times 100 =$
理由 :	各戸配布やリサイクルフェア等のイベントを通じ、リサイクルの必要性・有効性のPRに効果があった。	
(2) 必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している B : 一部適応していない C : 適応していない	理由 : 紙媒体からインターネット等へ、情報発信と記録性を再検討する必要がある。子どもたちへの環境教育の一手段としては現行でも適応している。
(3) 経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由 : 効果がこの事業によってもたらされたかどうかの判断が難しい。経済性等を考慮すれば、広報紙への記事掲載やインターネットへの掲載の方が効果的。
(4) 事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由 : 資源循環型都市への移行に向けた、市民・事業者・行政の役割分担を定めるアクションプランを策定する中で検討する。
(5) 市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる B : 一部満足できない C : 満足できない	理由 : いつでも見れる状態になっていない。情報はインターネット等を利用し、常時発信するなど改善の余地がある。
(6) 有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B : 一部有効である C : 有効でない	理由 : ごみの減量・資源化を推進するためには、住民の理解と積極的な協力が必要となる。これらを促すためのPR手段として有効である。

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> いつでも、誰でも知ることができ、より早く、全市的に、効果的に啓発事業を展開するための手段を導入する。
	<p>コスト改善余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明 :</p> インターネットホームページの作成が完了すれば、情報管理とメンテナンス業務のみとなるため、コストの大幅な削減が見込める。

7 総合評価

評価	A ▼	他自治体の類似事業との比較	
今後の進め方			
<input type="checkbox"/>	継続	説明	14年度以降は、紙媒体の情報を一部見直し、市ホームページの作成により、さらに啓発を充実させる。 13年度に作成したパネルの活用については、公共施設での巡回パネル展をはじめ、「まちかど講座」等、出張説明の際にも活用を図る。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--